

K
S
K
P

(平成21年2月) No.60

編集人

(社)兵庫県精神障害者家族会連合会

本條義和

〒650-0004 神戸市中央区中山手通6丁目1-30

社会福祉研修所4階

TEL 078-360-2618/FAX 078-360-2615

Eメール hyokaren@citrus.ocn.ne.jp

本年もよろしく お願い申し上げます

社団法人 兵庫県精神障害者家族会連合会

会長 本條義和

平成20年度は、(1)家族会の活性化・(2)市町間格差の是正・(3)障害者自立支援法に基づく新事業移行支援を中心に事業活動を展開してきました。平成21年度は、その自立支援法施行3年後見直しの年に当たり、兵家連にとっても創立40周年という大きな節目の年に当たります。そこで、引き続き家族会活性化を最重要課題と位置づけ下記事項を重点的に取り組んでいきます。

1 家族会の活性化

- ①家族教室、研修会、相談事業等を通じて会員拡大
- ②兵家連メールを活用し情報の提供及び交換
- ③兵家連と単会との連携強化



2 精神障害者施策の向上

- ①障害者自立支援法3年後見直しに向けた提言
- ②県行政、議会及び他団体との連携強化
- ③在宅精神障害者支援策の研究・検討
(障害者権利条約、障害者自立支援法と障害者差別禁止法、精神保健福祉法その他)

3 相談事業の充実

電話相談員及び精神障害者相談員のスキルアップおよび、精神障害者相談員制度の法制化
相談員の活用の市町間格差是正

4 新規発症患者の家族教室

新規発症患者の家族教室を平成21年度以降も継続実施

5 創立40周年事業の実施

記念大会の開催、記念誌の発行、相談員リーダー研修会の開催

本年も家族会はもとより、県当局ならびに関係団体と更なる連携を図りながら精神保健福祉向上に向け精進して参りますのでご支援ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

この機関紙は県の委託事業により作成されております

投稿

『障害者差別禁止法』制定について 学習と議論を

白ゆり会家族会

副会長 久下 弘

1970年(昭和45年)、心身障害者対策基本法として成立し、1993年(平成5年)障害者基本法となったこの法律に対し、障害者差別禁止法(JDA)を実現する全国ネットワークでは、これまで(過去3回)の国政選挙時に、マニフェスト(選挙公約)に盛り込むように要請をしていました。民主党、共産党、社民党の3党が、この課題を請け入れています。自民党は、これまで(拒否)の姿勢を変えておりません。公明党は、2004年7月の参議院選挙以来、改訂版・政策綱領「マニフェスト123」に、「ユニバーサル社会形成推進法」を掲げており、アメリカのADAに学びつつ、日本の障害者の社会参加を推進しよう、という姿勢を示しております。「障害者差別禁止法の制定」という視点からは不十分ではありますが、一步前進しているといえます。

残念ながら我が国においては制定されていません。しかし千葉県では、「障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例」が平成19年7月1日に施行されました。まだ各自治体に温度差があるのが現状です。過去、兵家連の理事会でも「障害者差別禁止基本条例」を制定すべきとの提案がされました。準備不足なので更に検討することになりました。

いま、世界の経済は最悪極まりない不況です。派遣社員は契約途中でも首切り、正社員も首切りです。こういった中で、障がい者は、憲法25条にうたわれているように人間らしい生活が本当に送れるのでしょうか。生存の権利を国や県の責任で保障されるのでしょうか、障がい者だけでなくお年寄りや病人などと共に弱い立場のひとは簡単に切り捨てられるのではないかでしょうか、今この時代だからこそ、障がい者が平等に扱われる社会を作るために、障害者差別禁止法および障害者自立支援法の応益負担の廃止、合理的配慮等について大いに議論して行こうではありませんか。

新規事業移行に関する国庫補助金分配事業

障害者自立支援特別対策として平成18年度より実施してきた小規模作業所緊急支援事業(国庫補助金の支給)が平成20年度で終了します。本年度分の予算配分は24,200千円で、県の補助要件に該当する合計67の作業所へ配分することになりました。

	支給額	作業所数
平成18年度	25,300千円	23箇所
平成19年度	24,200千円	22箇所
平成20年度	24,200千円	22箇所

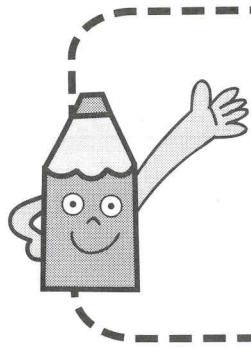
〈兵家連賛助会員募集〉

あなたの支援で、兵家連は運営されています!!

年会費 団体の場合 1口 (10,000円) 以上

個人の場合 1口 (3,000円) 以上

振込先 郵便振替 01110-4-83568



△兵庫県健康福祉部からのお知らせ△

平成21年4月から25健康福祉事務所を14健康福祉事務所に統合再編します

行財政構造改革推進方策（新行革プラン）に基づき、平成21年4月1日から県民局の組織体制を見直し、県民局県民生活部の廃止と健康福祉事務所の統合再編を行います。

これに伴い、相談や申請・届出等を行う健康福祉事務所がこれまでと変更になります。

これまで、25健康福祉事務所で取り扱っていた次の業務は、統合再編後の14の健康福祉事務所（13の保健所）で取り扱うこととなります。

県民局	現 行	再編後
神 戸	県民局企画県民部	県民局県民室
阪神南	○芦屋健康福祉事務所（芦屋保健所）	○芦屋健康福祉事務所（芦屋保健所）
阪神北	○宝塚健康福祉事務所（宝塚保健所） 三田健康福祉事務所（三田保健事務所） 伊丹健康福祉事務所（伊丹保健所） 川西健康福祉事務所（川西保健事務所）	○宝塚健康福祉事務所（宝塚保健所） 伊丹健康福祉事務所（伊丹保健所）
東播磨	○加古川健康福祉事務所（加古川保健所） 高砂健康福祉事務所（高砂保健事務所） 明石健康福祉事務所（明石保健所）	○加古川健康福祉事務所（加古川保健所） 明石健康福祉事務所（明石保健所）
北播磨	○社健康福祉事務所（社保健所） 西脇健康福祉事務所（西脇保健事務所） 三木健康福祉事務所（三木保健事務所） 加西健康福祉事務所（加西保健事務所）	○加東健康福祉事務所（加東保健所）
中播磨	○福崎健康福祉事務所（福崎保健所）	○中播磨健康福祉事務所（福崎保健所）
西播磨	○龍野健康福祉事務所（龍野保健所） 佐用健康福祉事務所（佐用保健事務所） 山崎健康福祉事務所（山崎保健事務所） 赤穂健康福祉事務所（赤穂保健所）	○龍野健康福祉事務所（龍野保健所） 赤穂健康福祉事務所（赤穂保健所）
但 馬	○豊岡健康福祉事務所（豊岡保健所） 新温泉健康福祉事務所（新温泉保健事務所） 和田山健康福祉事務所（和田山保健所）	○豊岡健康福祉事務所（豊岡保健所） 新温泉健康福祉事務所 朝来健康福祉事務所（朝来保健所）
丹 波	○柏原健康福祉事務所（柏原保健所） 篠山健康福祉事務所（篠山保健事務所）	○丹波健康福祉事務所（丹波保健所）
淡 路	○洲本健康福祉事務所（洲本保健所） 北淡路健康福祉事務所（北淡路保健事務所） 南淡路健康福祉事務所（南淡路保健事務所）	○洲本健康福祉事務所（洲本保健所）
合 計	10県民局25健康福祉事務所	10県民局14健康福祉事務所

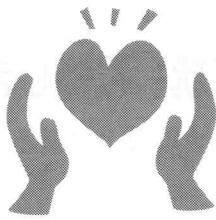
(注) ○は圏域事務所

統合再編後も存続する健康福祉事務所の所在地は、これまでと変更はありません。

❖ お詫びして訂正いたします ❖

兵家連No.59(3頁)平成19年度兵庫県精神障害者相談員活動実績(兵庫県障害福祉課調査)

誤		正
市 町	相談員数	
尼崎市	6	
西宮市	25	
芦屋市	9	
		→
		相談員数
		25
		9
		6



近畿ブロック精神保健福祉促進研修会

11月8日(土)エル大阪で近畿ブロック精神保健福祉促進研修会大阪大会が開催されました。

基調講演は、「脱保護者制度への展望～どこまで保護者制度に縛られるの～」の演題で、講師は池原毅和弁護士(東京アドヴォカシー法律事務所)でした。保護者には後見人、保佐人もなれるが、実際には8割が親であり、保護者制度を廃止しなければ共倒れになるといった内容でした。当事者と家族(父、母、配偶者)による「家族の自立と当事者の自立」をテーマにしたシンポジウムも行われました。

第1回全国精神保健福祉家族大会開催される

「第1回全国精神保健福祉家族大会～みんなネット東京大会」が、10月29日～30日に東京都内東京厚生年金会館で開催されました。

*基調講演：「元気な家族・活力ある家族会を目指して」

　　講師／川崎洋子全国精神保健福祉会連合会理事長

*記念講演：「統合失調症とのつき合い方」

　　講師／精神科医 蟻塚亮二先生

*分科会：「家族会の活性化」「地域生活支援の課題」「精神科医療の現状と課題」「就労支援の課題」

*第1回大会特別講演：「これからの精神障害福祉」

　　講師／堂本暁子千葉県知事

参加者は、約2000名でした。

県委託事業「家族教室」2年目を迎えて

家族教室担当理事 酒井文子

兵家連は兵庫県より委託を受け精神障害者退院促進強化事業の一環として昨年に引き「家族教室」を行っています。今年度は神戸地区が新たに加わり、県下9地域19箇所で「家族教室」を行います。

既に17箇所は開催済みで、残す所は2箇所となっています。2年目ということもあり、どの会場も盛会でした。昨年と違う処は、精神科の先生だけでなくPSWの先生を講師にお迎えしたところもあり、これもまた評判が良かったです。

今年度は広報活動も行い、神戸新聞県下版、又地方版や各市町村の広報誌にも掲載をお願いした地区もあり、新聞を見たといって参加された方が何人もありました。広報活動の大切さを感じました。

この「家族教室」は病気を長引かせないための新規発症患者の家族の学習の場として、又家族会員の高齢化に新風を送り込み活性化をも期待したいところです。

兵家連では、この事業を19、20年度で終わることなく、21年度以降も継続事業にして頂きたいと兵庫県に要望しています。

平成20年度 兵庫県障害者福祉大会開催される

平成20年11月22日、兵庫県立芸術文化センター（西宮市）にて開催され、永年にわたり精神障害者社会復帰支援活動に尽力された方々12名が兵家連会長賞を受賞されました。

✿おめでとうございます✿

(順不同、敬称略)

氏名	住所	所属
野村 楓美	姫路市	NPO法人えんじえる会
大前 昭子	明石市	ともしび会ファミリーサークル
海法 俊一	宍粟市	宍粟すぎの木家族会
西脇 逸子	宍粟市	宍粟すぎの木家族会
川口 恵子	伊丹市	あじさいの会
西村謙之助	川西市	むぎのめ家族会
山本 政子	篠山市	みちくさの会
山本 蔚	佐用郡	あさぎり家族会
出水 理恵	西宮市	NPO法人くぬぎ
田尻 ゆき	西宮市	NPO法人ハートフル
高木 敬三	西宮市	高木クリニック
丸尾 仁美	佐用郡	あさぎり作業所

又、当日の舞台出演の中から「関西青少年サナトリューム」が特別賞を受賞されました。

第4回兵庫県障害者芸術・文化祭の作品募集します

◇期 間／平成21年3月17日(火)～22日(日)午前10時～午後5時(最終日午後3時)

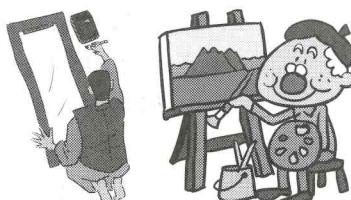
◇会 場／兵庫県立美術館 原田の森ギャラリー西館2F・3F

◇募集作品／絵画・書道・工芸・その他

◇募集締切／平成21年2月27日(金)

◇問い合わせ／兵庫県健康福祉部障害福祉局障害者支援課内

電話 (078)341-7711 内線3031



精神科救急相談窓口の電話番号案内

精神科救急情報センター 電話番号 078-586-0600

◆利用される場合は、氏名・住所・連絡先を対応職員に告げて下さい◆

TOPICS

兵庫県下各地・各家族会から

特定非営利活動法人 コスモスの活動

特定非営利活動法人コスモス理事長
宝塚家族会会長 喜田保子

宝塚家族会は平成15年10月に特定非営利活動法人の認証をうけ、法人名称をコスモスとして地域活動支援センターやグループホームを運営しています。地域活動支援センターは5箇所、グループホームは3箇所（定員 男性10名、女性2名 合計12名）となっています。

全ての地域活動支援センターには、精神保健福祉士を施設長として配置しています。また、居場所型・軽作業型・店舗型の3形態とし、利用者の方の選択の幅を広げるようになっています。

グループホームは、全て民間賃貸物件で、マンションや、一軒家です。利用者が自立性を高めていただける工夫をしており、特に相談支援には配慮しています。

家族会活動としては、月1回の家族交流会を8月、12月を除く毎月第4水曜日に、宝塚健康福祉事務所にて開催しています。また、毎月第1・第3火曜日と木曜日には、家族相談会を開催しています。そのほか、遠足や、一泊研修旅行、市民プールでのアイス販売など地域活動支援センターと一緒に活動しています。



NPO法人 明石ともしび会は、更なる拡大を目指します！

明石ともしび会 理事長 南部和幸

20年前に明石で初めて精神障害者の家族会を立上げた【ともしび会ファミリーサークル】は、2008年8月に特定非営利活動法人に認定され、【明石ともしび会】となりました。

2008年11月28日の記念式典では、13名の来賓と約70名の出席者の中、精神保健福祉士の藤田修美先生の『心の病気と今後の作業所のあり方について』の講演と、“みづばしょう”によるミニ・コンサートなど、楽しいひとときを過ごすことが出来ました。

【明石ともしび会】は、3作業所（コスモス共同作業所、ふれあい作業所、さくら工房）と共に、下記をモットーとして、今後も更なる活動を進めていきます。

1. 明石ともしび会家族会は、心の病をもつ人と共に生きる家族会です。
2. 人には話せない悩みや苦しみを家族が集い、お互いに語り合い励まし合い支え合っています。
3. 福祉の関係機関との連携をとり、行政への要望活動等を行っています。





電話相談



PSW

郷原 真知子

入院医療費がどれくらいかかるのか心配

昨年より兵家連での電話相談をさせていただいております、郷原と申します。お電話をかけてきてくださっている方には、いつも頭が下がる思いで、十分なお返事が出来ないことを反省するばかりですが、皆様のご相談に少しでもお役に立てるよう、努力していきたいと思っておりますので、今後ともどうぞよろしくお願ひ致します。

さて、今回は、初めて入院をされることになった方のご家族から、よくご相談をお受けする医療費の事例について、取り上げたいと思います。尚、秘密厳守の立場から内容は若干変更させていただいております。

質問 相談者：当事者の母 50代

25歳になる息子のことで相談です。息子は大学を卒業して就職しましたが、職場の人間関係が上手くいかず、1年ほどで辞めてしまいました。それ以降、あまり家から出ない生活を送っていたのですが、次第に奇妙な言動をするようになり、周りの勧めもあって自宅近くにある精神科の診療所を受診したところ、お医者さんから入院を勧められました。お医者さんの言うように、息子が入院することで以前のように元気になってくれるのであれば…と思うのですが、入院となると、どのくらいの医療費がかかるのかが心配で…。

回答

お医者さんから息子さんの入院を勧められたとのこと、さぞご心配のことだと思います。ましてや初めての入院ともなると、ご本人の体調や病院のこと、どんな治療をしていくのか…等々ご心配は尽きないことと思います。そして、費用の事も気になるところですよね。入院医療費は健康保険の3割負担で1ヶ月およそ10~18万円がかかってくるようです。しかし、「高額療養費制度」を利用することで、かかった入院医療費の払い戻しができたり、請求が来る前に手続きすることで、高額療養費の限度額を支払うだけでよい方法を取ることもできます。高額療養費の限度額は、一般世帯で1ヶ月約80,100円となっていますが、年間4回(4か月分)以上利用すると約80,100円の限度額が44,400円となります。加入している健康保険や世帯の所得によっても、負担がさらに低くなる場合もありますので、一度加入されている健康保険の窓口にお訪ねいただいてはいかがでしょうか。また、病院のソーシャルワーカーにお尋ねいただいてもいいかもしれません。医療費だけでなく、今後の生活に便利なサービスなどについてもご相談できると思います。



精神保健福祉に関する電話相談

兵家連では、精神障害者に関する相談ごとについての
電話相談を受付けています。

土日祝を除く10時より15時 ☎ 078-360-3610



K
S
K
P一九八四年八月二〇日第三種郵便物
毎日発行

定価||五十円

大阪市城東区東中浜二丁目一〇一十三

発行人||関西障害者定期刊行物協会/大阪市城東区東中浜二丁目一〇一十三 アド企画 気付

“ご協力 ありがとうございました”

平成20年度も、下記の団体及び個人の方々が兵家連活動にご賛同頂き、賛助会員にご加入頂きました。厚く御礼申し上げます。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。(順不同、敬称略)

医療機関の部

有馬高原病院・吉村神経内科・高木クリニック・たなか心療内科・医療法人千水会赤穂仁泉病院・医療法人尚生会湊川病院・社団法人神戸市歯科医師会・宮崎クリニック 宮崎隆吉・松下メンタルクリニック 松下寿能・橋本クリニック 池上昇司・白鷺サナトリューム・雄岡病院院長 谷口敬子・中山神経内科・宝塚市医師会・社団法人赤穂市医師会・柳沢クリニック 柳沢正博・医療法人樹光会大村病院・村上メンタルクリニック 村上啓三・花田神経内科クリニック 花田進・東加古川病院・関西青少年サナトリューム・原田心療クリニック 原田元基・医療法人内海慈仁会姫路北病院・平本医院 平本憲孝・社団法人伊丹市医師会・社団法人兵庫県民間病院協会会長 吉田耕造・医療法人社団みやもとハートクリニック 宮元真人・大崎メンタルクリニック・社団法人川西市医師会・いずみ心療クリニック・医療法人社団造山会まきび病院・公立豊岡病院精神科 高石俊一・医療法人社団井上心療クリニック理事長 井上靖裕・加古川市民病院精神神経科・青心会メンタルクリニック・橋本クリニック・カトリック聖ヨハネ病院修道会・寺内神経科診療所 寺内嘉一

一般団体の部

株式会社ユーライ・播磨保健福祉学院・社団法人兵庫県トラック協会・東北福祉大学図書館・日本イライリリー株式会社(海外企画部 渡辺美由紀)・北家族会・ヤンセンファーマ(株)

施設・作業所の部

【NPO法人】くぬぎ(くぬぎファクトリー)・ハートフル・あいらんど(石島正嗣)・各駅停車・神戸あすなろの会・ミレニアム

【社会福祉法人】すいせい・さくらんぼ・尼崎あすなろ福祉会・むぎのめ

【地域活動支援センター】おむすび(岡田悦子)・ぼてと

【その他】姫路ひかり館・ふるさと館みちくさ・おばあちゃんの家

個人の部

藤尾やす子・辻征子・寺田照久・田中英雄・江藤久子・寺田利美・西海正雄・古谷好美・谷洋四郎・伊賀晴夫・宮元隆雄・口羽佳子・湖雅子・和泉夏子・小菅和子・足立清美・中野眞知子・旧谷芳光・上田一子・藤村真喜男・今村ハル子・八木大四郎・門脇まさ江・田原久子・西下富士夫・数元やすゑ・和田美代子・本多雅子・高井武雄・中井久夫・北浦義久・金田智子・松本ヒサ子・櫻井文男・見野耕一・松本則子・川崎しげ子・天野洋子・中村雅宥・磯野博・砂子了一・鈴垣育子・金澤正三・木下輝治・吉林祐子・土橋泰子・青木彦一・久保照代・青木聖久・細見和弘・大西月美・岡内玲子・酒谷滉・伊賀美枝子・久保田智万・川崎雅浩・田中國夫・平尾一幸・朝田一郎・中元幸治・藤崎敦子・舊谷一彦・谷口喜代子・岩田優・藤田修美・中村慶枝・有野和枝・井上紀・無記名1名

(平成20年12月19日現在)

編集後記

本條、涌波、米、久下、山本で編集いたしました。

本年も、ぜひ皆さんのが声(投稿)をお待ちしています。編集者(涌波)